

犯罪情報 6月22日～6月28日

1 特殊詐欺（SNS型投資詐欺）被害の発生について

(1) 被害額

7,805万2,467円

(2) 事案の概要

AさんのXのアカウントに女性を名乗るアカウントからメッセージが届き、投資に関する話をされ、Instagramでの連絡を経て、LINEで連絡を続けた。

Aさんは、女性を名乗るアカウントから高級自動車等を所有し、儲けたお金で慈善事業をしているなどの投資の話聞き、相手の話を信じ始め、相手から「新設の暗号資産がある。今なら公開前に非常に安価に購入でき、絶対に値上がりする。買い方を教えるのであなたも購入してみてください」などと勧められ、指示されるままアプリをダウンロードし、暗号資産取引ができる状態にした。

さらに相手からインターネットサイトのアドレスを指示され、Aさんは指示されるまま、インターネットサイト上にて手続きをした後、暗号資産を購入し、計7回にわたり指定されたアドレスに合計6,121万7,927円分の暗号資産を送金したところ、サイト上では利益が出ている表示となっていた。

その後、インターネットサイト関係者を名乗る者から「許可なく取引をしている。違約金10万ドルが必要である」と言われ、Aさんは、暗号資産を購入し、指定されたアドレスに1,683万4,540円分の暗号資産を送金した。

Aさんは、その後も手続きミスによる違約金を要求されたことから、不審に思い、家族や警察に相談し、詐欺被害に気付いたもの。

2 特殊詐欺（SNS型ロマンス詐欺）被害の発生について

(1) 被害額

234万6,597円

(2) 事案の概要

Bさんは、フィットネスアプリを利用していたところ、女性を名乗る者からアプリ上でメッセージが届き、LINEでやり取りを始めた。相手とやり取りを重ねる中で親近感を抱き、相手から「金融の分析チームを持っている叔父の助言でFX投資をしている」、「叔父の予想通り投資して大きな利益を得ている」などと伝えられ、FX投資を勧められた。

そして、Bさんは相手から言われるがまま指示されたサイトで、個人情報登録し、サイト上に口座を開設した。Bさんは、同口座への入金名目で、振込用の二次元バーコードから10万円分の電子マネーを送金したところ、サイト上の口座に10万円分の暗号資産が反映された。さらに、相手から指定されるまま暗号資産を売却したところ、サイト上で利益が出たように表示された。

さらにBさんは、相手の指示どおり暗号資産取引のアプリをインストールし、合計147万6,067円分の暗号資産を購入し、相手から指示されたアドレスに送金した。

その後、Bさんに「これまでのFX取引がインサイダー取引の疑いがあるため、資金を一時凍結した」、「翌日24時までには保証金として12万6,675ドル支払う必要がある」というメッセージが届いた。Bさんは女性を名乗る者に相談した後、77万530円分の暗号資産を指示されたアドレスに送金した。さらに「信用スコアが低いので資金の引き出しができない。信用スコアを上げれば返金されるが、1万50ドル支払う必要がある」とのメッセージが届いたが、Bさんは期日までに送金しなかったところ、アプリへのログインができなくなり、相手からの連絡も途絶えたことで、詐欺被害に気付いたもの。

3 特に注意喚起していただきたい事項

- 「著名人による無料の投資セミナー」、「必ずもうかる」、「あなただけに教える」などの文言や、SNSを通じて親密に連絡を取り合っていたとしても、一度も会ったことのない人から株や暗号資産等への投資を勧められた場合は、詐欺を疑ってください。

- SNS上でお金を請求されたら安易にお金を振り込むことなく、一人で悩まず、家族や警察（110番、警察相談専用電話#9110など）へ相談してください。

特殊詐欺の電話はアプリでブロック！

警察庁推奨アプリ



※利用料無料

富山県警察広報キャラクター



警察庁・SOS47
特殊詐欺対策ページ
ダウンロードは、こちらから

らーちゃん

らいくん

富山県警察本部生活安全部
生活安全企画課犯罪抑止対策室
076-441-2211